

中野駅地区再開発

**問** 中野駅の乗降客は、今後約2万人の増が見込まれ、西口改札の早期整備が望まれているが、当初の計画より遅れが生じている。北口改札は整備されたが、改札機数も変わらず、現状に不安を覚える。区の考えは。

**答** 不都合が生じた場合は、JRに対応を求めていく。

**問** 南北格差解消のため、西口改札と南北通路の早期完成を望むが、区の考えは。

**答** JRとの合意はできている。決定していることを着実に形にし、進めていく。



自由民主党議員 若林 しげお

区有施設の整備

**問** 学校の改築や大規模改修のために基金積立を始めたいように、耐用年数を経過する学校以外の施設の計画的な整備へ向け、財源準備が必要と考えるがいかか。

**答** 施設整備に活用できる基金への着実な積み立てと計画的な繰り入れ、国や都の包括的な補助制度の積極的な活用により必要な財源を確保していきたい。

**問** 遠泳強化指導は学校で行い、臨海学園を海での体験事業として各学校単位で実施することは可能か。

**答** 海での事業に向けた教員による水泳指導は困難で、学校単位での実施は難しい。

**問** 移動教室を廃止するにあたり、生徒たちへちゃんとした調査を行ったのか。

**答** 正式調査はしていない。

**問** 23年度に行った、教育委員会に係る事業の見直しによる財政効果額は幾らか。

**答** 24年度ベースで4543万円余である。

**問** その効果額を、中学2年生の宿泊行事や移動教室の復活に生かすべきでは。

**答** 区は24年度から新たな体験事業の体系を構築しており、この実施状況を踏まえながら検討していきたい。

**問** 海での体験事業の募集と参加者数、区内の小学5・6年生総数に対する参加者の割合は。

**答** 募集定員150名、参加者数82名、割合は2・8%である。

**問** 体験事業が実のあるものというには、体験できる人数が少なすぎるのでは。

**答** 応募数が定員を上回る

公正な入札への取り組み

**問** 区内産業の発展のために区内業者が優先的に受注できる制限付一般競争入札を導入したが、区外業者が参加できる入札と比べ、区内業者のみのこの入札は落札率が高い。公正な競争が妨げられているのでは。

**答** 入札は制限付一般競争入札を含め、すべて公平かつ公正に行われている。

**問** 図書館の蔵書基準

**答** 図書は人間性を育て、実践的知識を身につける優れる教育方法だが、国が定める蔵書基準の達成率が悪化している。基準を達成すべきだが、必要な予算額は、500万円以上かかる。



無所属 有子



無所属 奥田 けんじ

CO2削減

**問** 10か年計画(第2次)では、CO2削減目標を増やす修正がされたのか。

**答** 環境基本計画と比べ約6万トン増とした。

**問** 区民風車の売電収益を見込んでの削減計画だったが、削減計画は中止なのか。

**答** 目標と成果については、実績などを見ながら検討していきたい。

**問** 持続可能なスキームが



無所属 近藤 さえ子

教育予算運用の改善

**問** 学校フレーム予算では節間流用が厳しく制限される。校長は優先順位を考慮する。予算を立てているが、予期しない事態に柔軟に対応できる予算がない。教育環境改善のためであれば、フレーム内での弾力的な運用や予備費の計上をすることはできないのか。

**答** 学校現場の声は十分承知しているが、慎重な検討

外国人世帯の国保収納

**問** 新宿区の調査では外国人世帯の国民健康保険料収納率が全体の81%に対し、55%となっている。外国人の加入要件が滞在3カ月以上短縮されたことで保険料を払わないまま国外へ転出する人が増える可能性もある。中野区も一度現状を調査してみたい。

**答** 今のところ予定はない。

**問** がん検診の受診率向上

**答** 受診者の利便性などを総合的に考えると、民間医療機関に全面的に委託して専門医が視診を行い、マンモグラフィも同時受診できる環境を整えるべきではないか。

**問** 今後受診率の向上なども含め、検討していきたい。



無所属 いながき じゅん子



無所属 林 まさみ

生活保護ケースワーカー

**問** 一人当たりの生活保護担当世帯数は80が標準とされるが、昨年度の世帯数は111・2世帯である。

**答** 111・2世帯である。

**問** 受給者訪問の達成率は、およそ5割である。

**答** その達成率で、不正受給対策や自立支援の向上などの効果を上げられるのか。

**問** 訪問率の向上に努める。

**答** 活用は考えていない。

**問** 歳入の確保からも有効活用が必要だ。地域への開放などの考えはないのか。

**答** 小学校校舎部分の暫定活用で十分と考えている。

東中野の教職員住宅

**問** 売却を検討している平成27年までの間、空き室にしておくのか。

**答** 活用は考えていない。

**問** 地下にプール建設が予定されているが、年間5千万円超の維持管理費用がかかる可能性がある。プール新設に湯水のように税金を投じなくても第二中学校のプール開放で代替可能では。

**答** 学校施設は、時間的制約があり、幅広い年齢層の健康づくりができる条件を整備することが必要である。

**問** 商店街の防災拠点活用

**答** 弥生町三丁目周辺地区が不燃化特区に指定された。電柱地中化などハード・ソフト両面で川島商店街を新たな防災拠点に整備しては。

**問** 災害時にも、地域防災コミュニティとなる川島商店街に協力を働きかけたい。



無所属 小宮山 たかし

HIV・エイズ対策

**問** 早期発見、早期治療が有効であり、治療は早期でなければ功を奏しないことなどがある。啓発や検査の周知などを強化すべきでは。

**答** 治療開始の遅れによる重症化の問題や、気付かないうちに感染を広げるリスクも含めて、さらなる周知の充実を検討していきたい。

**問** ひきこもり・発達障害対策

**答** ひきこもり対策にあたり、事例を集約・把握しておく必要があるのでは。

**問** 把握に努めている。

**答** 発達障害と、虐待や不登校などとの関連性・対策の必要性を認識しているか。

**問** 専門相談の機会を活用し、対応していきたい。



無所属 石坂 わたる

区議会を傍聴しませんか

本会議や委員会の傍聴は、どなたでもできます。傍聴希望の方は、会議の当日、区議会事務局(区役所議会議事棟3階)で傍聴の手続きをしてください。受け付けは会議開会の1時間前から、入場は30分前になります。

【問合せ】区議会事務局 電話3228-8870

「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさんのお手元にお届けしています。また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。

【問合せ】区議会事務局 電話3228-5585